

都 市 経 済 委 員 会 会 議 録

招 集

令和3年4月23日（金）午後1時 議場

出席委員（9名）

（委員長）今 城 雅 子 （副委員長）三 鴨 秀 文

遠 藤 通 岡 村 英 治 尾 沢 三 夫 中 田 利 幸

前 原 茂 森 谷 司 矢 倉 強

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

【経済部】杉村部長

【文化観光局】奥田局長

[スポーツ振興課] 深田課長 成田課長補佐兼スポーツ振興担当課長補佐

久城スポーツ振興担当主事

出席した事務局職員

松下局長 土井次長 森井議事調査担当局長補佐

傍 聴 者

石橋議員 岩崎議員 戸田議員

報道関係者1人 一般0人

報告案件

- ・鳥取県・米子市新体育館整備基本計画について [経済部]

~~~~~

### 午後1時00分 開会

○今城委員長 ただいまから、都市経済委員会を開会いたします。

さきの米子市議会議員補欠選挙で当選されました森谷議員が、議長の指名によりまして、当委員会の委員に選任されましたので御報告いたします。

本日は、お手元に配付しております資料のとおり行いますので、よろしく願いいたします。

経済部から1件の報告がございます。

鳥取県・米子市新体育館整備基本計画について、当局からの報告をお願いいたします。

深田スポーツ振興課長。

○深田スポーツ振興課長 そういたしますと、お手元のほうにA4版の両面の資料をお配りしておりますので、御覧ください。

このたび、鳥取県と米子市におきまして、協力して整備することを検討しております新体育館につきまして、県・市で基本計画を取りまとめましたので、御報告いたします。

まず1番、基本計画策定の経緯についてでございますが、鳥取県・米子市新体育館整備検討委員会につきましては、これまでも当委員会で報告させていただいているところでございますが、記載のように計3回開催し、基本計画の案について取りまとめたところでご

ざいます。次に(2)番、パブリックコメントの実施についてでございますが、期間につきましては令和3年2月5日から2月22日までの18日間、県と協力し実施したところでございます。延べ48名の御意見があったところでございます。意見の属性につきましては記載のとおりでございます。また、皆様からございました主な意見とその対応方針についてでございますが、記載のとおりでございますが、交通に関する事ですか、施設の機能に関する事に対する御意見がございました。はぐっていただきまして、裏面に行ってくださいまして、(3)番の県民電子アンケートでございますが、パブリックコメントにあわせまして、電子アンケートを行っております。その結果につきましては、記載のとおりでございますが、2月5日から15日までの12日間行いまして、合計438名の回答があったところでございます。その内容については記載のとおりでございます。

2番の基本計画策定についてでございますが、米子市といたしましては、1月27日開催の第3回鳥取県・米子市新体育館整備検討委員会におきまして、基本計画案について承認されていること、またパブリックコメントにおいても基本計画案に対しまして、前向きな意見が多かったことから当初案から大きな変更をすることなく基本計画としてすることで県と合意いたしました。なお、記載しておりますように、基本計画の30ページにあります整備スケジュールについてでございますが、一部修正をしております。その他は語句の訂正であり、内容の変更を伴うものはございませんでした。

3番の今後の想定スケジュールについてでございますが、今年度につきましては、PPP/PFI手法導入可能性調査の実施を想定しております。その後、令和4年度に実施方針を策定、令和5年度に事業者の公募、決定、建設に着手、令和8年度に新体育館の竣工と供用開始を目指していきたいと考えております。御説明は以上でございます。

**○今城委員長** 当局からの報告は終わりました。委員の皆様への質疑、御意見を求めます。遠藤委員。

**○遠藤委員** ちょっと確認をしておきたいと思うんだけど、この資料に載ってないけど、概算事業費の関係に関わる問題なんだけど、イニシャルコストとしては60億と書いてありますね。ランニングコストとしては現状の産業体育館なんかの分も書いてあるけども、ランニングコストというのは具体的にどれだけの金額になるんですか、見込みは。

**○今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

**○深田スポーツ振興課長** 基本計画のほうにおきまして、整備費のほうについて約60億、ランニングコストのほうにつきましては、現況の産業体育館を参考といたしまして3,500万でしたですかね、ということで記載しておると思いますが、体育館の維持管理に係りますランニングコストとして年間の経費がそれだけかかるものと想定しております。現況の産業体育館よりは、産業体育館8,000平米余りでございますが、延べ床面積で1万から1万1,000ということで、環境に配慮した整備ということはしていくと思いますが、若干やはり増えていくものと考えております。

**○今城委員長** 遠藤委員。

**○遠藤委員** ここに書いてあるのは、産業体育館6,500万円、県指定管理料は3,300万とここに書いてあるけども、これどういうふうに見るわけ、新体育館の場合だったら。

○**今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

○**深田スポーツ振興課長** 失礼いたしました。維持管理費で6,500万ということですが、そちらのほうにつきましては、収入部分が指定管理料以外で自主事業の収入ですとか、使用料の収入がございまして、そういったものが約3,200万見込まれるということございまして、行政の手出しとして3,300万ということでございます。

○**今城委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** それは新体育館の場合、行政の手出しは3,300万だということですか、ランニングコストとして。

○**今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

○**深田スポーツ振興課長** 現在の想定ではそのように考えております。

○**今城委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** この事業というのは、県と市の関係ではどういう事務に当たることになるのかいね。県から委託を受けてやるということなんだけども、どういう事務として規定されるんですか、これ。

○**今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

○**深田スポーツ振興課長** この事務に関しましては、鳥取県と米子市が共同で行う事務でございます。ですので、地方自治法に基づく、何らかの方法を、手法を取っていくことになろうかと思っております。その中で、県・市両議会の議決が必要だと思っておりますが、例えば、協議会をつくったりとかですね、あるいは一方が一方に委託すると、そういった手法が取れるのではないかと思います。その中で、いろんな事業の決定とか、あるいは現場におきます管理ということを考えますと、例えば県から市に委託すると、そのような手法が適切ではないかと、今のところは想定しております。

○**今城委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** 県から市に委託されるということは、地方自治法の議会議決と関わりが出てくるんですか。

○**今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

○**深田スポーツ振興課長** 地方自治法の中で、そういう委託の規定もついてございますので関わってくるものと考えております。

○**今城委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** つまり、委託契約でやる事業ということであって、連携事務というような地方自治法の定めではないということですか。

○**今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

○**深田スポーツ振興課長** 共同事務につきましては、ちょっと私の知る限りでは、地方自治法に基づくもの、あるいは基づかなくて行うものもございまして、ですから、基づかずに行うものもあるんですけども、この件に関しましては、現在の想定では地方自治法の規定に基づいて、想定としては委託なんですけども、そういった方法でこの共同管理運営を行っていくと、建設からですね、行っていくのではないかと考えております。

○**今城委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** それから、財政面でちょっともう一度聞きますけども、例えばイニシャルコストに係る部分での修理とか何か起こったときの、県・市の負担の割合というのはどうい

うふうになっていくのか、あるいはランニングコストの場合の負担割合はどういうふうになっていくのかということについては、どういうふうな考えですか。

○**今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

○**深田スポーツ振興課長** 正直申し上げまして、今の時点で何対何という割合はできておりません。ただ、一つの判断基準といたしまして、今現在あります県立の米子産業体育館、それと市立の米子市民体育館と市営武道館、それぞれの延べ床面積というのが一つ考え方のベースになってくるのではないかと考えております。

○**今城委員長** ほかにはございませんか。

岡村委員。

○**岡村委員** 一点お尋ねしたいと思っておりますけれども、今後の想定スケジュールのところに記載してございますけれども、今年7月以降、PPP/PFI手法導入可能性調査の実施というふうに書いてございます。この調査については、こういった機関に依頼して調査を行ってもらえるのかとか、それからこういった内容の調査をするのか、そしてどのくらいの、例えば日数というか、期間を要すると考えているのか、こういった点について分かれば教えてください。

○**今城委員長** 深田スポーツ振興課長。

○**深田スポーツ振興課長** PPP/PFIの導入可能性調査の実施方法でございますが、今現在、県と協議しながら、仕様を作成中でございます。先例の事例を見ますと、専門のコンサルタント等に発注している事例がございます。期間につきましては、年度末近くまでかかるのではないかと考えておまして、その中でPFIを導入する場合のこういった手法が、BTOがいいのか、そういった選択肢ですね、それですとか、一番はバリューフォーマネーが出るか、そういったところを検討していくこととなっております。

○**今城委員長** ほかにはございませんか。よろしいでしょうか。

では、ないようですので、本件については終了したいと思います。

ほかには何か委員の皆様からございますか。

前原委員。

○**前原委員** 当委員会に直接は関係…、関係することは関係するんですが、議会報告会の、私委員に入っております、議会報告会のほうの進捗状況というか、方向性をちょっと御説明させていただきたいんですけど、よろしいでしょうか。

○**今城委員長** 皆さんよろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**前原委員** 広報広聴委員会で委員長として岡村委員長、そして尾沢委員、そして前原が3名参加しております。今日、委員会が午前中あったんですが、今年度は議会報告会に関しましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を懸念しながら、考慮して、安全面を考えながら、議会報告会自体は中止という形をさせていただきます。ただ、ユーチューブでの発信という形をやってみたいということで、新しいことなんですけど、ユーチューブで米子市議会チャンネルというのをつくって、現在できたそうなんですけども、そこで各委員会の報告という形をさせていただきたいということでございます。一応今、私が指名されて、今、案をつくっている最中ですが、皆様をお願いしたいのは、この広報広聴委員会での都市経済委員会だけの内容に関しては、岡村委員長、また尾沢委員、そして私、そし

て委員長、副委員長と相談しながら、議会報告会の内容を詰めさせていただきたいなと思いますので、その件よろしく願いいたします。以上でございます。

**○今城委員長** ほかにはございませんか。よろしいですね。

以上で全ての報告案件が終わりました。

都市経済委員会を閉会いたします。

**午後 1 時 1 4 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 2 9 条第 1 項の規定により署名する。

都市経済委員長 今 城 雅 子